

1998年9月7日
独立行政法人 理化学研究所

理化学研究所アドバイザー・カウンシル (RAC)

第3回会議とその報告書について

理化学研究所(小林俊一理事長)は、去る6月に理化学研究所アドバイザー・カウンシル(RAC)会議を6日間に亘って開催しました。RACは、理研の更なる発展のため、理事会議の運営方針を含めて理研の活動全般を評価し、理事長に対して助言、提言を行うものです。今回の会議は、平成7年6月の会議に続く3回目の会議で、外国からの参加を含む世界的な科学者15名(別紙1参照)で構成されました。このたび、RACは報告書を取りまとめ、その中でいくつかの提言を行いました。

理研ではかねてより、研究室部門における8年毎の研究業績レビュー、フロンティア研究システムにおける中間レビューなど、個々の研究活動、研究プログラム毎の外部評価を進めてきました。これに対し、RACは、研究所全体としての研究活動、特に研究所のマネジメントを評価するものです。

今回の会議は、前回RACから受けた提言に対して理研が講じた改善策についての説明から議事がスタートし、数多くの研究室や施設を訪問、連日の全体会議及び物理・化学・工学・生物科学・医科学の各分科会で活発な議論が行われました。この度、ヒギンソンRAC議長から報告書の正文が届けられました。

RACのメンバーについては別紙1のとおりです。

(詳細は、第3回RAC会議の報告書参照。)

(問い合わせ先)

独立行政法人理化学研究所

アドバイザー・カウンシル事務局

大窪

Tel : 048-467-9443 / Fax : 048-462-4600

(報道担当)

独立行政法人理化学研究所 広報室

佃、吉垣

Tel : 048-467-9271~2 / Fax : 048-462-4715

Mail : ftsukuda@postman.riken.go.jp

◆ List of RAC Members(第 3 回) ◆

(開催日:May 31-June 5, 1998)

PHYSICS

インドレック・マーチンソン ルント大学教授 (スウェーデン)
(X線分光学、高エネルギー物理学、物性物理学)

Prof. Indrek Martinson

Dept. of Physics, University of Lund, Sweden

*田中豊一 MIT 教授 (米国)
(コロイド)

Prof. Toyochi Tanaka

Dept. of Physics, MIT, U.S.A.

*ジョン・P・シフアー シカゴ大学教授, アルゴンヌ国立研究所 (米国)
(原子核物理、天体核物理、加速器物理 (個体ビーム)、新現象 (メスバウアー))

Prof. John P. Schiffer

Physics Division, Argonne National Laboratory, U.S.A.

CHEMISTRY

朽津耕三 城西大学教授、東京大学名誉教授 (副議長)
(気体分子の構造と動力学)

Prof. Kozo Kuchitsu

Dept. of Chemistry, Josai University

Professor Emeritus, University of Tokyo, Japan

ハインツ・A. スターブ マックスプランク医学研究所、前マックスプランク研究協会総裁 (ドイツ)
(理論有機化学)

Prof. Heinz A. Staab

Director, Organic Chemistry Dept., MPI for Medical Research, Germany

*ジェームス・J・ターナー ノッティンガム大学教授 (英国)
(無機物理化学)

Prof. James J. Turner

Department of Chemistry, University of Nottingham, U.K.

ENGINEERING

ゴードン・ヒギンソン 前サザンプトン大学副学長 (英国) 《議長》
(トライポロジー)

Sir Gordon Higginson

Former Vice Chancellor, University of Southampton, U.K.

ハインリヒ・ローラー 前 IBM 銑椅・研究所 IBM フェロー (スイス)
〈第 2 回 RAC 副議長〉〈工学分科会ラポラトゥール〉
(走査型トンネル電子顕微鏡の発明で 1986 年ノーベル物理学賞受賞)

Dr. Heinrich Rohrer
IBM Fellow, R 職 chlikon, Switzerland

尾上守夫 (株) リコー技術最高顧問、東京大学名誉教授
(画像処理等)

Prof. Morio Onoe
Professor Emeritus, University of Tokyo
Executive Adviser, Ricoh Co., Ltd., Japan

BIOLOGICAL SCIENCES

M・ウゴ・パルマ パレルモ大学教授 (イタリア)
(生物物理学、固体物理学)

Prof. M. Ugo Palma
Professor of Physics, Palermo University, Italy

t 江橋節郎 前岡崎国立共同研究機構長
(薬理学、生物物理学、分子生理学)

Prof. Setsuro Ebashi
Former President, Okazaki National Research Institute, Japan

*ラッセル・L・ジョンズ カリフォルニア大学教授 (米国)
(植物生理学)

Prof. Russell L. Jones
Dept. of Plant and Microbial Biology, University of California, Berkeley, U.S.A.

MEDICAL SCIENCES

*ヘンリー・G・フリーセン教授
カナダ医学研究委員会総裁 (カナダ)
(内分泌学)

Prof. Henry G. Friesen
President, Medical Research Council of Canada, Canada

*井村裕夫 前京都大学総長 (会議欠席)
(内分泌学、糖尿病学)

Prof. Hiroo Imura
Former President, Kyoto University, Japan

*モシェ・ヤニフ パスツール研究所教授（イスラエル、仏国）
（分子生物学）

Prof. Moshe Yaniv

Dept. of Biotechnology, Institut Pasteur, France

*:新メンバー(7人)

t:Medical Sciences から Biological Sciences に移動